

## 2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年8月6日

上場会社名 株式会社グローバル・リンク・マネジメント 上場取引所 東  
 コード番号 3486 URL <https://www.global-link-m.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金 大仲  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 今井 悟史 TEL 03 (6415) 6525  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2021年12月期第2四半期の業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

#### （1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	15,267	—	702	—	548	—	783	—
2020年12月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	100.92	99.08
2020年12月期第2四半期	—	—

（注）2020年12月期第2四半期は連結業績を開示しておりましたが、第1四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2020年12月期第2四半期の経営成績（累計）及び対前年同四半期増減率については記載していません。

#### （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	19,845	4,568	23.0
2020年12月期	18,232	4,038	22.1

（参考）自己資本 2021年12月期第2四半期 4,568百万円 2020年12月期 4,038百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	35.00	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年12月期の業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	26.7	1,770	29.6	1,500	45.9	1,400	104.0	180.99

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 第2四半期累計期間については、業績予想の開示を行っていません。

3. 当社は、前連結会計年度において連結子会社でありました株式会社グローバル・リンク・パートナーズを2021年1月1日付で吸収合併したことにより、2021年12月期（2021年1月1日～2021年12月31日）に非連結決算へ移行しましたので、対前期増減率は株式会社グローバル・リンク・パートナーズの経営成績を含む、連結経営成績と比較しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	7,859,840株	2020年12月期	7,735,140株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	一株	2020年12月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	7,762,619株	2020年12月期2Q	7,576,393株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P. 2「1. (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(損益計算書関係) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられ、依然先行きは不透明な状況にあります。ワクチン接種の進捗等に伴い新型コロナウイルス感染症の影響が徐々に和らいでいくことが期待される一方で、感染力の強いデルタ株が世界的に拡大を見せており、不確実性がより強まっている状況と言えます。

首都圏のマンション市場においては、2021年3月の新規マンション発売は前年同月比44.9%増の3,103戸となり、活況を呈し始めております(株式会社不動産経済研究所調べ)。

投資用不動産市場においては、近年の資産形成の一環としての投資用不動産に対する関心の高まりから個人投資家からの一定程度の需要は見込めるものの、新型コロナウイルス感染症終息への道筋はいまだに見えず、予断を許さない状況であります。

このような経済状況のもとで、当社は、レジデンス(マンション)商品の開発・販売を中心として事業展開をまいりました。当第2四半期累計期間においては、新築1棟販売が順調に進捗しました。仕入活動の面においては、オフバランス取引を積極的に活用することで販管費の増加の抑制に努めました。また、2021年1月1日に当社の完全子会社である株式会社グローバル・リンク・パートナーズを吸収合併したことにより、同社から受け入れた純資産と当社が所有する同社株式の帳簿価額との差額442,350千円を抱合せ株式消滅差益として特別利益に計上しました。

この結果、当第2四半期累計期間は、売上高15,267,954千円、営業利益702,618千円、経常利益548,857千円、四半期純利益783,416千円となりました。

なお、当社は、前第2四半期累計期間については四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

セグメントごとの業績(売上高は外部顧客への売上高)は、次のとおりであります。

(不動産ソリューション事業)

当第2四半期累計期間は、1棟販売を中心として販売活動を推進しました。1棟販売については8棟実施しており、新築物件や中古物件を90戸区分販売しました。

この結果、当セグメントの売上高は13,955,592千円、セグメント利益は594,272千円となりました。

(プロパティマネジメント事業)

当第2四半期累計期間は、管理戸数が順調に増加し2,478戸となりました。

この結果、当セグメントの売上高は1,312,362千円、セグメント利益は108,345千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末において、流動資産18,903,629千円(前事業年度末比1,620,729千円増)、固定資産941,601千円(同7,883千円減)、流動負債10,565,740千円(同1,441,031千円増)、固定負債4,710,742千円(同358,717千円減)、純資産合計は4,568,748千円(同530,533千円増)となりました。

前事業年度末と比べ増減した主な内容は、次のとおりであります。

竣工した物件の増加により販売用不動産が1,263,034千円増加し5,678,557千円、仕掛販売用不動産が227,410千円減少し10,483,841千円となりました。短期借入金が1,483,968千円増加し2,183,600千円、1年内返済予定の長期借入金が117,077千円増加し6,785,772千円、未払金が269,075千円減少し882,683千円、長期借入金が456,491千円減少し4,453,537千円となりました。これら負債の増減は全体としておおむね前述の在庫の変動に伴うものであります。

このほか、現金及び預金が405,566千円増加し1,846,880千円となりました。

〈キャッシュ・フローの状況〉

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,631,730千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動により使用した資金は1,272,524千円となりました。これは主に、たな卸資産の増加額1,055,344千円、税引前四半期純利益991,207千円、抱合せ株式消滅差益442,350千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動により使用した資金は833千円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出14,793千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動により得られた資金は870,067千円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出5,652,563千円、長期借入れによる収入5,313,149千円、短期借入れによる収入4,302,521千円、短期借入金の返済による支出2,818,553千円があったことによるものであります。

その他合併に伴う現金及び現金同等物の増加額827,986千円がありました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の業績予想については、2021年2月12日に公表した予想から変更はありません。今後、業績予想値の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,441,313	1,846,880
販売用不動産	4,415,523	5,678,557
仕掛販売用不動産	10,711,251	10,483,841
貯蔵品	1,773	2,730
前渡金	464,513	525,416
その他	248,523	368,227
貸倒引当金	-	△2,023
流動資産合計	17,282,899	18,903,629
固定資産		
有形固定資産	257,103	247,691
無形固定資産	114,846	114,682
投資その他の資産		
その他	579,634	581,328
貸倒引当金	△2,100	△2,100
投資その他の資産合計	577,534	579,228
固定資産合計	949,484	941,601
資産合計	18,232,384	19,845,231
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	699,632	2,183,600
1年内償還予定の社債	28,000	28,000
1年内返済予定の長期借入金	6,668,695	6,785,772
未払金	1,151,759	882,683
未払法人税等	294,497	236,440
賞与引当金	-	89,923
その他	282,125	359,321
流動負債合計	9,124,709	10,565,740
固定負債		
社債	158,000	144,000
長期借入金	4,910,029	4,453,537
転貸事業損失引当金	-	20,219
その他	1,430	92,985
固定負債合計	5,069,460	4,710,742
負債合計	14,194,169	15,276,482
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	516,860	525,783
資本剰余金	316,860	325,783
利益剰余金	3,204,493	3,717,180
株主資本合計	4,038,214	4,568,748
純資産合計	4,038,214	4,568,748
負債純資産合計	18,232,384	19,845,231

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	15,267,954
売上原価	13,154,407
売上総利益	2,113,547
販売費及び一般管理費	※ 1,410,929
営業利益	702,618
営業外収益	
受取利息	14
受取配当金	195
雑収入	2,721
営業外収益合計	2,930
営業外費用	
支払利息	152,259
その他	4,432
営業外費用合計	156,692
経常利益	548,857
特別利益	
抱合せ株式消滅差益	442,350
特別利益合計	442,350
税引前四半期純利益	991,207
法人税、住民税及び事業税	228,125
法人税等調整額	△20,335
法人税等合計	207,790
四半期純利益	783,416

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	991,207
抱合せ株式消滅差益	△442,350
減価償却費	48,690
株式報酬費用	10,482
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,674
転貸事業損失引当金の増減 (△は減少)	2,117
受取利息及び受取配当金	△209
支払利息	151,901
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,055,344
前渡金の増減 (△は増加)	△60,902
未払金の増減 (△は減少)	△295,488
その他	△127,612
小計	△779,184
利息及び配当金の受取額	209
利息の支払額	△170,410
法人税等の支払額	△323,139
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,272,524
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の増減額 (△は増加)	21,930
子会社株式の取得による支出	△6,000
有形固定資産の取得による支出	△1,870
無形固定資産の取得による支出	△14,793
その他	△100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△833
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	4,302,521
短期借入金の返済による支出	△2,818,553
長期借入れによる収入	5,313,149
長期借入金の返済による支出	△5,652,563
社債の償還による支出	△14,000
株式の発行による収入	11,694
配当金の支払額	△270,114
その他	△2,066
財務活動によるキャッシュ・フロー	870,067
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△403,290
現金及び現金同等物の期首残高	1,207,033
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	827,986
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,631,730



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち、主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	当第2四半期累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
役員報酬	86,212 千円
給料及び手当	318,801
賞与引当金繰入額	89,923
販売促進費	67,236
広告宣伝費	61,498

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前事業年度より、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りの仮定に重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期累計期間（自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益 計算書計上額 (注)
	不動産ソリューション事業	プロパティマネジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,955,592	1,312,362	15,267,954	-	15,267,954
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,339	31,636	42,976	△42,976	-
計	13,966,932	1,343,998	15,310,930	△42,976	15,267,954
セグメント利益	594,272	108,345	702,618	-	702,618

(注) セグメント利益は四半期損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)  
該当事項はありません。